

令和8年7月8日

医学科2年次生 各位

学務課

令和9年度の基礎配属における海外留学について

医学科3年次「基礎配属」では、下記のとおり海外留学による単位認定が可能です。つきましては、留学希望調査を実施しますので、海外留学を希望する学生は、別紙の留学先情報を確認のうえ、下記を参考に手続きを進めてください。なお、基礎研究以外の分野での留学を希望する場合は、国際化推進センターへお問い合わせください。

記

1. 基礎配属における基礎研究留学について

対 象：現医学科2年次生（令和9年度医学科3年次）

期 間：令和9年11月8日（月）～12月20日（月）

※IFMSA留学は、令和9年11月の1か月間となる。

※土日祝日を除き留学期間が30日間に満たない場合、不足分は本学で指導を受ける必要がある。

要 件：留学希望分野に近い講座の主任教員の承認を得ること。

資 格：TOEIC(L&R)680点もしくは同等以上の語学力を有すること。

※検定試験の認定証書または合格証書に記載の試験日は、応募締切日から過去2年以内のものを有効とする。

※IFMSA留学の場合も同様に満たすこと。

※語学力基準については、大学によってはTOEIC(L&R)680点以上や英語以外の語学力が求められる場合がある。

備 考：成績評価については、留学前に成果目標を設定、留学後に学生本人のレポート及び留学先の報告書を提出し、担当教員が面談を行う。

学内試験の追再試験が留学期間に重なる場合は、留学予定の変更を依頼する場合がある。

手続き：

- ① 別紙の推薦留学先を参照し、留学の意向を国際化推進センターへ令和8年10月30日（金）までにメール送信する。
- ② 別添「海外留学による基礎配属申請書」を記入し、添付書類と併せて留学希望分野に近い講座の主任教員の承認を得る。
※定員を超える応募があった場合、選考を実施する。
- ③ 承認された書類は、令和8年12月25日（金）までに国際化推進センターへ提出する。

2. 費用について

自己負担

「基礎配属における研究留学」は支援金として6万円を支給する。

※派遣先機関から奨学金等が支給される場合、本学からの奨学金を支給しない場合がある。

3. その他

- 留学中は、緊急連絡用に海外でも利用できる携帯電話を所持すること。
- 現地で実習中の事故に備えた学研災保険（入学時に加入済み）及び往復の旅程や滞在中の事故等に備えた海外旅行保険（学研災付帯海外留学保険を学務課から別途加入案内予定）、危機管理サービス OSSMA への加入を必須とする。
- 留学前後に必要な手続きについて、以下 HP を事前に確認しておくこと。
<https://www.hama-med.ac.jp/intl-ctr/husm/kisohai-document.html>
- 帰国後は翌年6～7月に開催される報告会等にて学修成果を報告すること。
また、別途大学で発行している広報誌 NEWSLETTER やその他パンフレット等への寄稿を依頼する場合がある。

4. 問合せ先

【海外留学に関すること】 国際化推進センター：HUSM_IC@hama-med.ac.jp

【基礎配属に関すること】 学務課教務係：kyoumu@hama-med.ac.jp